# Keep on going!! ～前を向いて進もう～

**校長 桑野 啓子**

２021 年あけましておめでとうございます。静かな年末を過ごされ、みなさまおそろいで、新しい年を穏やかに迎えられましたことと心よりお慶び申し上げます。すべてのみなさまにとりまして、２０２１年が佳き年になりますよう、そして子どもたちにとって実りの多い年となりますことを心より願っております。

本日８日の始業式では、締めくくりの３学期のスタートにあたり、改めて Hands（手洗い） Face（マスク） Space（ディスタンス）の大切さについてお話しました。そして互いの日々の頑張りを認め合っていくことを確認しあいました。この状況下ですので、オンラインも必要ながら、互いにじっくり顔をあわせて、対話や協同作業を楽しむ時間もかけがえがありません。多くの人と視線を合わせる学園生活の中で、子どもたちはたくさんのことを学びます。言葉は意味を伝え、視線は感情を伝えます。「学ぶ 鍛える つながる」ことを目標にして、一緒に学びあうことでより一層つながっていきたいです。

２０１７年に１０５歳で亡くなった日野原重明医師が「Keep on going ～どんなときも前進、また前進を私たちは続けなくっちゃいけない～」とインタビューで語っておられます。不便さやストレスを伴う「新しい日常」も前向きに進んでいきたいものです。３学期はまとめの学期でもあり、次の学年への準備の学期でもあります。出会い、ともに過ごした日々に感謝し、みんなが笑顔で過ごし、気持ちよく今年度を締めくくりたいと思います。教職員一同、力をあわせて、引き続き子どもたちを支援して参ります。

保護者のみなさま、地域のみなさま、２０２１年も本学園教育活動に変わらぬご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。